

平成 27 年度事業報告および収支決算書

I. 役員

代表理事・会長

前田 正史

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当

笹木 圭子

業務執行理事・副会長 会長補佐、財務担当

岡田 昌徳

業務執行理事・北海道支部長

五十嵐 敏文 (表彰・奨学)

業務執行理事・東北支部長

葛西 栄輝 (表彰・奨学)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当

福井 勝則 (表彰・奨学、教育及び人材育成、標準化)

業務執行理事・関西支部長 秋季大会担当

武部 博倫 (表彰・奨学)

業務執行理事・九州支部長

中野 博昭 (表彰・奨学)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括

安達 毅 (事業企画)

業務執行理事 プロセス・素材部門委員会グループ 統括

小俣 孝久 (事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括

芝田 隼次 (事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当

高橋 弘

業務執行理事 教育及び人材育成、庶務・渉外及び事務局
会員及び広告、企画、事業、国際交流担当

岡部 進

理事 森本 知久 (表彰・奨学)

理事 岸本 一彦 (表彰・奨学)

理事 村上 健一 (教育及び人材育成)

理事 黒川 晴正 (教育及び人材育成)

理事 杉山 文利 (教育及び人材育成)

理事 山口 勉功 (教育及び人材育成)

理事 坂口 清敏 (事業企画、教育及び人材育成)

監事 馬場 洋三

監事 広田 博士

II. 会員

平成 27 年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1,774	59	131	13	64	3	1,750	△24
学生会員	216	107	66		3	64	196	△20
計	1,990	166	197	13	67	67	1,946	△44
賛助会員	64		3				61	△3
口数	392		3				389	△3

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数 (定数)	
	27 年度末	増減	26 年度	27 年度
北海道	133	-4	8	7
東北	323	-8	20	21
関東	866	-12	55	55
関西	367	-19	22	22
九州	226	-3	13	14
海外	31	2	0	0
計	1,946	-44	118	119

III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)
 事務局次長 栗原 秀俊 (経理)
 事務局職員 松崎 貴子 (人材育成、会員、総務)
 事務局職員 尾野満里乃 (経理、庶務、受託事業)
 臨時雇用職員 富田明日香 (広報、受託事業)
 須藤 茂韶 (受託事業、非常勤)
 業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第 139 次定時社員総会
 開催日 平成 27 年 3 月 28 日 (土)
 会場 千葉工業大学 津田沼キャンパス
 2 号館 3 階大講義室
 (千葉県習志野市津田沼 2-17-1)
 出席者 本人出席 37 名
 委任状提出 59 名

議決権総数 96 個

代議員総数 119 名の過半数であり総会成立

- 議 事
- 1) 平成 26 年度事業報告および収支決算書審議の件
 - 2) 平成 27 年度理事及び補欠の理事選任の件
 - 3) 平成 27 年度監事選任の件
 - 4) 役員報酬の件
 - 5) 名誉会員授与の件
 - 6) 議事録署名人選任の件

報告事項

- (1) 平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書
- (2) 平成 27 年度事業計画および収支予算書
- (3) 平成 27 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 6 回理事会（平成 26 年度）

開催日 平成 27 年 3 月 10 日（月）

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 15 名

監事 1 名

議 事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回（平成 26 年度第 5 回）理事会議事録案の審議
 - 2) 入会・退会案 審議
 - 3) 共催・協賛等案 審議
 - 4) 鉱業奨学生採択案 審議
 - 5) (一社)日本技術者教育認定機構 (JABEE) 理事候補推薦案 審議
 - 6) 韓国学会 (The Korean Society of Mineral and Energy Resources Engineers) との相互交流再開 審議
 - 7) 第 139 次定時社員総会議案及び招集案 審議
- #### 【報告事項】
- 8) 「財務」担当業務執行理事報告
 - 9) 「庶務、渉外及び事務局」、「会員」、「事業企画、立案及び実行」、「国際対外交流」、「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
 - 10) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
 - 11) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
 - 12) 支部統括業務執行理事報告
 - 13) 部門委員会グループ 統括業務執行理事報告
 - 14) 「行事及び大会」担当業務執行理事報告
 - 15) その他

○第 1 回理事会

開催日 平成 27 年 3 月 28 日（土）

会 場 千葉工業大学 津田沼キャンパス

2 号館 3 階大講義室

(千葉県習志野市津田沼 2-17-1)

出席者 理事 17 名

監事 2 名

- 議 事
- 1) 会長、副会長選定の件
 - 2) 会長代行順位決定の件
 - 3) 業務執行理事選定の件

○第 2 回理事会

開催日 平成 27 年 5 月 28 日（木）

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 14 名

監事 2 名

議 事 ・定足数および議事録署名人の確認

・会長挨拶

・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回（平成 26 年度第 6 回）理事会議事録案の審議
- 2) 前回（平成 27 年度第 1 回）理事会議事録案の審議
- 3) 入会・退会案の審議
- 4) 共催・協賛等案審議の件
- 5) 平成 27 年度運営方針案ならびに理事担当職務案の審議
- 6) 平成 27 年度選挙管理委員選任案の審議
- 7) 平成 27 年度（2015 年）春季大会（千葉工大）決算案の審議
- 8) 就業規則、職員給与規程、退職金規程改訂案の審議
- 9) 事務局人事関係の審議
- 10) CPD 協議会退会の審議
- 11) 韓国学会 (The Korean Society of Mineral and Energy Resources Engineers) との相互交流の審議

【報告事項】

- 12) 人材育成検討委員会および教育センター報告
- 13) Copper 2016 準備状況報告
- 14) 日本鉱業振興会研究助成、鉱業奨学生、少壮研究者報告
- 15) 編集幹事会報告
- 16) 支部報告
- 17) 部門委員会報告
- 14) その他

○第 3 回理事会

開催日 平成 27 年 7 月 13 日（月）

会 場 資源・素材学会 4 階会議室

出席者 理事 15 名

監事 2 名

議 事 ・定足数および議事録署名人の確認

・会長挨拶

・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前回（平成 27 年度第 2 回）理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案の審議
- 3) 共催・協賛等案の審議
- 4) 日本鉱業振興会への少壮研究者による海外

- 科学技術調査候補者推薦案の審議
- 5) プライバシーポリシー案の審議
- 【報告事項】
- 6) 「財務」担当業務執行理事報告
- 7) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 9) 「教育及び人材育成」、「庶務、渉外及び事務局」、「国際対外交流」担当業務執行理事報告
- 10) 支部統括業務執行理事報告
- 11) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 12) CPDに関する調査・検討 中間報告
- 13) その他

○第4回理事会

開催日 平成27年10月2日(金)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 15名
監事 2名

- 議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
- 1) 前回(平成27年度第3回)理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案の審議
- 3) 共催・協賛等案の審議
- 4) 平成27年度代議員改選定数案の審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長(次々期会長)候補理事候補者、次期副会長候補理事候補者の理事会推薦案の審議
- 6) プライバシーポリシー案の審議
- 7) 環境資源工学会事務局業務受託案の審議
- 【報告事項】
- 8) 「財務」担当業務執行理事報告
- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 11) 「教育及び人材育成」、「庶務、渉外及び事務局」、「国際対外交流」担当業務執行理事報告
- 12) 支部統括業務執行理事報告
- 13) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 14) その他

○第5回理事会

開催日 平成27年12月14日(月)

会場 資源・素材学会4階会議室

出席者 理事 17名
監事 2名

- 議事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
- 【審議事項】
- 1) 前回(平成27年度第4回)理事会議事録案の審議
- 2) 入会・退会案の審議
- 3) 共催・協賛等案の審議
- 4) 平成27年度表彰案の審議
- 5) 平成27年度支部教育事業助成金制度案の審議

- 議
- 6) 環境資源工学会事務局業務受託契約案の審議
- 7) 事務局長雇用契約の更新および契約年俸案の審議
- 8) 理事会推薦平成28年度理事・監事候補者案の審議
- 9) 秋季大会決算案の審議
- 10) 平成28年度事業計画、収支予算書案の審議

【報告事項】

- 11) 平成28年度代議員改選名簿報告(事務局)
- 12) 「財務」担当業務執行理事報告
- 13) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 14) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
- 15) 「教育及び人材育成」、「庶務、渉外及び事務局」、「国際対外交流」担当業務執行理事報告
- 16) 支部統括業務執行理事報告
- 17) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 18) 「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 19) その他

(3) 幹部会

○平成27年第1回幹部会

開催日:平成27年5月19日(火)

会場:JFE六本木クラブ

出席者:前田正史(会長)、岡田昌徳(副会長)、
笹木圭子(副会長)

陪席:堂岡芳隆(副会長秘書役)、岡部進(事務局長)

【打合せ事項】

- 1) 会長方針
- 2) 平成27年度活動で共有すべき方針・理念
- 3) 今年度活動方針
- 4) 理事担当職務
- 5) 理事会開催日程

その他、理事会各回の開始前30分間に会長、副会長、
が出席、副会長秘書役、事務局長が陪席し、理事会議案各
件に対する意見交換、調整を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長:坂口清敏>
笹木副会長を中心に、春季大会、秋季大会のあり方を根
本に立ち戻って見直す作業に着手。
資源・素材学会におけるCPDの位置づけについて再検討
を実施した。

2. 財務委員会 <委員長:岡田昌徳>
地階の賃貸契約は平成25年11月に終了し、15ヶ月間空
室となっていたが、平成27年3月に新規契約が開始。乃木

坂ビル全館、空室無しの状況となった。新規契約による賃貸料および共益費収入の増加は年間6,240,000円である。

3. 編集・出版委員会 <委員長：高橋弘>

「Journal of MMIJ」をWeb上（J-STAGE）で公開する完全オープンアクセス論文誌「Journal of MMIJ」と冊子体の会報誌「季刊 資源と素材」に分けて刊行することを決定。

これに伴い、これまでの編集幹事会、編集委員会の体制を改め、常置委員会である編集・出版委員会の下に、投稿論文類の査読、公開に関する事項を所掌する論文誌委員会と会報誌の企画、編集、出版に関する事項を所掌する会報誌委員会をおき、平成28年1月からの新「Journal of MMIJ」、「季刊 資源と素材」の2誌体制の開始準備を進めた。

○平成27年第1回編集委員会

開催日：平成27年3月28日（土）

会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

○第2回編集幹事会企画WG（東北支部）

開催日：平成27年4月23日（木）

会場：東北大学・片平キャンパス

○平成27年第1回編集幹事会

開催日：平成27年5月21日（木）

会場：資源・素材学会4階会議室

○第3回編集幹事会企画WG（北海道・関東・九州支部）

開催日：平成27年6月9日（火）

会場：資源・素材学会4階会議室

○第4回編集幹事会企画WG

開催日：平成27年6月23日（火）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年第1回会報誌委員会

開催日：平成27年7月16日（木）

会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス

○平成27年第2回編集幹事会

開催日：平成27年7月16日（木）

会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス

○平成27年第2回会報誌委員会

開催日：平成27年9月7日（日）

会場：愛媛大学

○平成27年第2回編集委員会

開催日：平成27年9月9日（水）

会場：愛媛大学

○平成27年第3回編集幹事会（論文誌委員会）

開催日：平成27年10月19日（月）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年第1回会報誌委員会幹事会

開催日：平成27年11月13日（金）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年第2回会報誌委員会幹事会

開催日：平成27年12月21日（月）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成28年第1回会報誌委員会幹事会

開催日：平成28年1月25日（月）

会場：資源・素材学会4階会議室

4. 国際交流委員会 <委員長：岡部進>

関係学協会の国際的な連合組織であるWMC（World Mining Congress）及びIOMMS（International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies）に継続的に参加しているほか、2016年にMMIJが主催して日本国内で開催する銅の国際会議に向けて、国際共催団体であるMetSoc-CIM、IIMCh、GDMB、TMS、SMEとともに国内共催団体である日本鉱業協会と連携して準備作業を行っている。

その他、各支部、部門委員会、関係諸機関などが個別に海外のカウンターパートと連携して行う活動についても情報を集約し、活動の支援、推進を図るとともに、人材育成を軸に、海外の学協会や大学等の機関との連携を強化することを模索している。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：笹木圭子>

○平成27年度第1回表彰・奨学委員会

開催日：平成27年7月31日（金）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年度第1回論文賞審査委員会

開催日：平成27年9月28日（月）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年度第2回論文賞審査委員会

開催日：平成27年11月16日（月）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年度第2回表彰・奨学委員会

開催日：平成27年12月8日（火）

会場：資源・素材学会4階会議室

○平成27年度鉱業奨学制度委員会

開催日：平成28年2月2日（火）

会場：資源・素材学会4階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：岡部進>

平成22年から使用してきた学会ネット株式会社の会員情報管理システムに替わる新システムの開発を株式会社アトラスに発注し、11月に受入検収、12月から正式に利用を開始した。

7. 人材育成委員会 <委員長：岡部進>

資源・素材教育センター「資源・素材塾2015」の項、参照

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担うJIS規格6件についてのフォローを引き続き行っている。

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：武部博倫>

関西支部活動の項、参照

10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：福井勝則>

関東支部活動の項、参照

(5) 選挙管理委員会

平成 27 年度選挙管理委員会

委員長：古屋仲茂樹

委員：羽柴公博、永井崇

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 学会誌「Journal of MMIJ」

学会誌「Journal of MMIJ」の平成 27 年（2015 年）第 131 巻は、2, 3, 8, 9, 10, 11 の 3 冊の合併号を含む 9 冊発行した。5 号に石炭等エネルギー開発利用部門委員会による小特集「石炭等エネルギーの開発・利用」、6 号に「平成 26 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」（資源地質学会の講演論文を 1 本転載）、8, 9 号に地球環境工学部門委員会による小特集「CO2 地中貯留への取組 (II)」、12 号に海洋資源部門委員会による大特集「深海底鉱物資源開発の展開」を収録した。論文外では、資源・素材 2015（松山）の会場周辺観光案内をカラーで掲載し、大会参加をこれまでとは違う角度から呼びかけた。本年の Journal of MMIJ で印刷媒体の発行は終了する。来年から論文等はインターネット上（J-STAGE）で広く誰もが読めるオープンアクセス版「Journal of MMIJ」に生まれ変わる。一方、会員に向けた新しい会報誌「季刊 資源と素材」も発行する。本改革を軌道に乗せるべく、編集・出版体制も刷新、「Journal of MMIJ」論文誌委員会と「季刊 資源と素材」会報誌委員会が発足することになった。

「Journal of MMIJ」131 巻（2015 年）第 1～12 号
の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年		内容、()内は編数
総説	25	14	(3)
論説	20		(2)
論文	154	△40	(21)
報告	6		(1)
渡邊賞	6	△6	(1)
小特集(5号)「石炭エネルギー」	55	55	総説(2)、論説(1)、論文(4)
小特集(8,9号)「CO2 地中貯留」	36	16	論説(1)、論文(3)、報告(1)
大特集(12号)「深海底鉱物資源開発の展開」	77	77	総説(5)、論説(5)、論文(2)、報告(1)
現担号(6号)	157	△5	資源(7)+転載(1)、

			製錬(11)、 新素材(9)
Mat. Trans. 抄録	7	7	(1)
若手自己紹介	13	△2	(12)
国際会議報告	0	△13	(0)
会長挨拶	2	2	(1)
大会記・見学記	11	△2	
統計データ	6	△2	
その他原稿	39	2	聴講記(1)、支部・部門委員会行事報告(3)、コミュニケーション(2)、資源・素材学塾報告(1)、お詫びと訂正(1)
事業報告他	43	△1	事業報告、決算 事業計画、予算
事務局から	9	0	各号 1 p.
小計 (A)	666	100	
会告他	107	11	行事予定、大会広告、公募他
役員紹介・表彰	8	0	アート紙
追悼記事	0	0	
編集関連	9	0	編集規約、投稿要項、 原稿整理カード
大会プログラム	24	5	色紙 春：6p. 秋(4色頁含)： 18p.
総目次	11	0	色紙
申込書他	1	0	部門委員会入会申込書
目次・中扉	25	1	目次 20 p.、中扉 5p.
表紙(含・広告)	36	0	
小計 (B)	221	17	
合計 (A+B)	887	117	

2. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

春季大会プログラム・要旨集 平成 27 年度（2015 年）
80 p.

春季大会講演集 平成 27 年度（2015 年） Web 公開
大会プログラム・要旨集 資源・素材 2015（松山）
141 p.

大会講演集 資源・素材 2015（松山） Web 公開

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成 27 年 3 月 27 日（金）～29 日（日）

会場 千葉工業大学 津田沼キャンパス
参加者 421名(正会員268、学生会員56、非会員89、招待8)

企画発表 40件(6セッション)
「亜鉛・鉛電解製錬の現状と課題および将来展望」
「資源循環工学をベースとする若手研究者の研究展開」
「低炭素社会構築のためのCCS」
「液相素材プロセッシングにおける物理的作用の活用」
「資源探査と大規模データプロセッシング」
「鉱業史」

一般講演 122件
交流会 ホテルニューオータニ幕張
参加者 106名

○秋季大会

開催日 平成27年9月8日(火)～10日(木)
会場 愛媛大学 城北キャンパス
参加者 602名(正会員380名、学生会員75名、非会員142名、招待5名)

市民参加特別講演会
「新時代の観光戦略～地方が光れば日本が光る～」
松山市 産業経済部観光 織田祐吾
「明治28年の子規と漱石～新しい文学の夜明け」
松山市 子規記念博物館長 竹田美喜
「末期ガンからの生還」
九州工業大学 名誉教授 向井楠宏

企画発表 145件(18セッション)
「福島原発事故関連への製錬プロセス工学の取り組み」
「グリーンアジアのための資源業界と大学との絆」
「土壌汚染対策の新展開－新規規制・自然由来物質への対応－」
「最近の岩盤工学および鉱山開発に関するトピックス」
「深海底鉱物資源開発の現状」
「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」
「若手研究者による素材研究の展開(III)」
「資源探査と大規模データプロセッシング」
「JOGMECにおける自然力活用型坑廃水処理技術開発の進展」
「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術」
「資源循環工学をベースとする若手研究者の研究展開(II)」
「鉱業史」
「坑廃水の水量低減・水質改善技術開発の展開」
「温度－熱く研究、クールに考察－」
「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」
「ワイヤロープ」
「新素材の材料化学の最前線」
「資源・素材塾ネットワーク」

一般講演 79件

ポスター発表 一般8件、若手88件
交流会 松山全日空ホテル 参加者174名
見学会(9月11日～12日)

「製錬・資源東予」コース(住友金属鉱山株式会社、銅山記念館、マイントピア別子) 参加者33名
「製造業・備蓄中予」コース(三浦工業、菊間石油備蓄基地、窯業技術センター) 参加者8名

(3) 表彰

平成26年度表彰(平成27年3月表彰)

- 【第89回 渡辺賞】(1件)
○パンパシフィック・カッパー株式会社
「我が国初のオペレーターとしての海外大型銅鉱山開発(カセロネス鉱山)」
- 【第17回 学術功績賞】(2件)
○「資源の開発と利用および地圏の環境保全と防災に係わる基礎・応用研究」
米田哲朗(北海道大学 名誉教授)
○「国内外の石炭鉱山における採掘に関する研究」
松井紀久男(九州大学 教授)
- 【第40回 論文賞】(3件)
○「発破低周波音振動低減のための最適起爆秒時差」
[Journal of MMIJ Vol. 129(2013) No. 10, 11 p. 626～634]
當麻玄大, 村田澄彦(京都大学),
三小田昌史, 石田裕之, 正代知幸(宇部興産),
湯浅友輝, 奈良禎太, 石田毅(京都大学)
- 「Production of Titanium Dioxide Directly from Titanium Ore through Selective Chlorination Using Titanium Tetrachloride」
[Materials Transactions Vol. 55(2014) No. 3 p. 591～598]
姜正信, 岡部徹(東京大学)
- 「Characteristic Sorption of H3B03/B(OH)4 - on Magnesium Oxide」[Materials Transactions Vol. 54(2013) No. 9 p. 1809～1817]
笹木圭子, 邱心泓, 森山紗好(九州大学),
所千晴(早稲田大学), 出田圭子, 宮脇仁(九州大学)
- 【第40回 奨励賞】(3件)
○松浦宏行(東京大学大学院新領域創成科学研究科物質系専攻 准教授)
「金属製精錬を主とする高温プロセス反応の研究」
○三宅正男(京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー応用科学専攻 准教授)
「電気化学反応を利用した金属・半導体材料の生産プロセスに関する独創的な研究」
○沖部奈緒子(九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門 准教授)
「超好酸性微生物の鉱物処理および環境修復への利用に関する研究」

【第40回 功労賞】(1件)

- 「日本鉱業会から資源・素材学会に至る事務局勤務30年における学会活動への貢献」
栗原秀俊(資源・素材学会)

【第16回 若手ポスター賞】(5件)

- 「花崗岩を構成する鉱物粒子の破壊靱性」
片岡みなみ, 澤城光二郎, 伊東孝史, 高島和希, 尾原祐三(熊本大学)
- 「食品廃棄物の未利用機能を活用した燃料電池向けの電解質膜の開発」
可知佳晃, 小西那奈, 小林周平, 谷藤尚貴(米子工業高等専門学校)
- 「ハイドロキシアパタイトとの共沈によるホウ酸の不動化機構」
利行謙汰, 平島剛, 笹木圭子, 出田圭子, 宮脇仁(九州大学), Dabo Ismaila(ペンシルバニア州立大学)
- 「銅鉱山におけるシュベルトマナイトの合成とヒ素固定化への利用」
藤村将人, 広吉直樹, Houngaloune Sengpasith, 高篠良太, 伊藤真由美, Tabelin Baltazar Carlito(北海道大学)
- 「銅製錬スラグからのアンチモン湿式回収法の開発」
上野峻矢, 横山俊, 高橋英志, 田路和幸(東北大学)

平成27年度表彰(平成28年3月表彰)

【第18回 学術功績賞】(1件)

- 「低品位複雑難処理鉱及び製錬副産物の処理に関する研究」
河原正泰(熊本大学 教授)

【第41回 論文賞】(3件)

- 「Evaluation of Energy Recovery from Laboratory Experiments and Small-scale Field Tests of Underground Coal Gasification (UCG)」
[Journal of MMIJ Vol.131 (2015) p.203-218]
Faqiang SU, Ken-ichi ITAKURA (Muroran Institute of Technology), Gota DEGUCHI (Underground Resources Innovation Networks), Koutarou OHGA (Hokkaido University), Mamoru KAIHO (National Institute of Advanced Industrial Science and Technology)
- 「Separation of Nickel and Cobalt Utilizing Selective Reduction of Nickel in Acidic Aqueous Solution」
[Materials Transactions, Vol.56 (2015), No.3 pp.340 to 347]
Sakae Shirayama, Tetsuya Uda (Kyoto University)
- 「酸化マグネシウム系不溶化剤によるヒ素(V)汚染土壌の不溶化処理」
[Journal of MMIJ Vol.129 (2013) p.650-656]
鈴木祐麻, 中村 哲, 片山ひとみ, 新苗正和(山口大学), 中田英喜, 藤井啓史, 田坂行雄(宇部興産)

【第41回 奨励賞】(3件)

- 玉村修司(公益財団法人北海道科学技術総合振興センター幌延地圏環境研究所地下水環境研究グルー

プ 研究員)

- 「地層内有機物の分析と微生物を利用したメタン変換技術に関する研究」
- 姜 正信(韓国地質資源研究院 上級研究員)
「選択塩化法によるレアメタルの新製錬法の開発」
- 鈴木祐麻(山口大学理工学研究科環境共生系専攻 講師)
「重金属類汚染土壌の原位置処理に関する研究」
- 【第17回 若手ポスター賞】(6件)
- 「中温作動型燃料電池用プロトン伝導性ガラスの電解質の作製」
山口拓哉, 小俣孝久(大阪大学), 西井準治(北海道大学), 山下俊晴, 川副博司(川副フロンティアテクノロジー)
- 「Ag配線代替を目指したCuナノ粒子の積層・微配線化技術の創製」
鈴木一平, 横山 俊, 高橋英志, 田路和幸(東北大学)
- 「ニッケル基超合金スクラップからレニウムをリサイクルする新技術の開発」
八木良平, 岡部 徹(東京大学)
- 「高炉スラグセメント添加による粘性土からのヒ素溶出挙動の変化」
遠藤優香, 藤永良太, 五十嵐敏文(北海道大学), 山本隆弘(パシフィックコンサルタンツ)
- 「加圧酸浸出法における硫砒銅鉱の浸出挙動」
生沼竜二, 芳賀一寿, 宗田俊彦, 柴山 敦(秋田大学)
- 「マイクロフォーカスX線CTを用いた地下圏バイオメタン生成に関する褐炭の微細構造変化の観察」
田中 翔, 福田大祐, 川崎 了(北海道大学), 荒牧憲隆, 金子勝比古(北海道科学技術総合振興センター 幌延地圏環境研究所)

(4) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・製錬所等研修を組み合わせた内容での3年目、「資源・素材塾」と名称を変更しての2年目となる。昨年度まで石炭エネルギーセンターに業務委託して実施していた海外鉱山・製錬所等研修の一部を、資源・素材教育センターの直轄事業に移行した。また、支部教育事業助成制度も3年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭エネルギーセンターの賛助会費増口の他、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾2015」の合宿講座は8月22日より9月1日までの11日間、例年同様、都内錦糸町にあるDOWAホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が22名、「非鉄製錬コース」が12名である。受講生の内訳は、北海道大学2名、室蘭工業大学2名、岩手大学3名、秋田大学2名、東北大学3名、筑波大学1名、千葉工業大学1名、東京大学5名、早稲田大学11名、九州大学3名、九州工業大学1名。また、

学年別構成は、学部3年生3名、4年生12名、大学院修士課程1年生19名であった。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を一層充実させることができた。特に、英語プレゼンテーション演習には、英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

また、合宿期間中の工場見学に際しては、三菱マテリアル横瀬工場、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメント、JX金属日立事業所の関係各位に大変お世話になった。

合宿後に2泊3日で国内鉱山・製錬所等研修を2コース実施し、北海道コース（釧路コールマイン、豊羽鉱山）に4名、九州コース（住友金属鉱山菱刈鉱山、日比共同製錬玉野製錬所）に7名が参加した。

さらに海外研修は9月22日から約10日間海外研修を実施したが、今回は北米Aコースを業務委託ではなく本会直轄にて行った。なお、北米Bコースおよび豪州の2コースは例年同様石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施。各コース6名ずつ、合計18名の学生が参加した。

(5) 鉱業奨学金の貸与

<平成26年度選考・27年度貸与開始>

【大学4年次（1年間）】

三津山 峻平（北海道大学工学部環境社会工学科）

（合計）7,460千円

【大学院修士課程（2年間）】

生方 幸政（室蘭工業大学工学部機械航空創造系学科）

【大学院博士課程（3年間）】

上田 駿（東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻）

<平成27年度選考・28年度貸与開始>

【大学4年次（1年間）】

梶尾 知広（北海道大学工学部 環境社会工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

高津 桃子（北海道大学工学部 環境社会工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

久保田 洋平（室蘭工業大学機械航空創造系学科）

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

濱中 晃弘（室蘭工業大学 特任助教）

片岡 みなみ（東京大学 特別研究員）

鈴木 祐麻（山口大学 講師）

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

25-1 「環境低負荷型鉱山開発および維持管理情報システムに関する調査研究」（島田英樹）600千円

25-2 「不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究」（伊藤俊秀）640千円

25-3 「スラッグの有効利用に関する試験研究」（武部博倫）740千円

【継続】

26-2 「二液相間に生成・分離するエマルジョンの高精度な移動現象解析モデルの開発」（夏井俊悟）600千円

26-3 「めっき膜を前駆体とした太陽電池用リソ化合物半導体の成膜」（野瀬嘉太郎）740千円

26-4 「国内外鉱山・製錬所等研修ネットワークの開発」（岡部 進）700千円

26-5 「世界の銅製錬技術の現状に関する調査」（山口勉功）700千円

【新規】

27-1 「選鉱・リサイクルにおける自動識別・制御技術に関する調査研究」（古屋伸茂樹）700千円

27-2 「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の開発とビッグデータ処理に関する調査研究」（木崎彰久）640千円

27-3 「地圏環境インフォマティクスの高度化と休廃止鉱山周辺の環境評価技術の開発」（土屋範芳）700千円

27-4 「常温で成形・量産可能な機能性メソポーラスシリカの新規作製法の開発とその応用」（藤野 茂）700千円

(8) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き（公財）新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(9) 受託事業

【（一社）日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成27年度技術者教育プログラム認定審査業務」

【資源地質学会】事務局業務

【（一社）岩の力学連合会】事務局業務

【環境資源工学会】事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

○支部長：五十嵐敏文

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

○副支部長：境 収， 広吉直樹

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

- 幹事：原田周作，加藤昌治，胡桃澤清文，小玉齊明，
福田大祐（平成 26 年 6 月～平成 28 年 6 月）
太田朋子，伊藤真由美（平成 26 年 6 月～平成
27 年 6 月），玉村修司，濱中晃弘（平成 27 年
6 月～平成 28 年 6 月）

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

- 日 時：平成 27 年 6 月 13 日 12:50～13:20
会 場：函館市国際水産・海洋総合研究センター
出席者：委任状 2 名を含め 23 名
議 事：
[1]平成 26 年度事業報告および決算報告
[2]平成 27 年度事業計画および予算報告
[3]平成 28 年度事業計画および予算
[4]平成 27 年度支部役職

○第 1 回常議員会

- 日 時：平成 27 年 5 月 15 日 16:00～17:30
場 所：北海道大学 工学部 A101 室
出席者：13 名
議 事：
[1]平成 26 年度事業報告および決算報告
[2]平成 27 年度事業計画および予算案
[3]平成 27 年度支部役職
[4]平成 27 年度支部総会および春季講演会
[5]平成 27 年度見学会
[6]平成 27 年度若手研究者支援事業
[7]平成 27 年度資源・素材フォーラム

○第 2 回常議員会

- 日 時：平成 27 年 11 月 9 日 16:30～18:00
場 所：北海道大学 工学部 C456 室
出席者：9 名
議 事：
[1]平成 28 年度支部選出代議員候補者
[2]平成 27 年度支部教育事業助成金制度
[3]平成 27 年度資源・素材フォーラム
[4]平成 28 年度支部総会および春季講演会

○第 1 回幹事会

- 日 時：平成 27 年 5 月 15 日 14:30～16:00
場 所：北海道大学 工学部 A101 室
出席者：5 名
議 事：
[1]平成 26 年度事業報告および決算報告
[2]平成 27 年度事業計画および予算案

- [3]平成 27 年度支部役職
[4]平成 27 年度支部総会および春季講演会
[5]平成 27 年度見学会
[6]平成 27 年度若手研究者支援事業
[7]平成 27 年度資源・素材フォーラム

○第 2 回幹事会

- 日 時：平成 27 年 8 月 25 日
会 場：メール審議方式
出席者：8 名
議 事：
[1]平成 27 年度資源・素材フォーラム
[2]平成 28 年度支部総会および春季講演会

○第 3 回幹事会

- 日 時：平成 27 年 11 月 9 日 15:00～16:30
会 場：北海道大学 工学部 C456 室
出席者：6 名
議 事：
[1]平成 28 年度支部選出代議員候補者
[2]平成 27 年度支部教育事業助成金
[3]平成 27 年度資源・素材フォーラム
[4]平成 28 年度支部総会および春季講演会

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会・ワークショップ・セミナー・見学会】

○資源・素材学会北海道支部平成 27 年度春季講演会

- 主 催：資源・素材学会北海道支部
日 時：平成 27 年 6 月 13 日 14:30～18:15
会 場：函館市国際水産・海洋総合研究センター
講 演：38 件
参加者：60 名
懇親会：スプラウト
講演集：有り

○支部主催特別講演会

- 日 時：平成 27 年 6 月 13 日 13:30～14:30
会 場：函館市国際水産・海洋総合研究センター
講 師：北海道大学大学院 井尻 成保 氏
講演題目：「素材としてのチョウザメコラーゲンの可
能性」「ウナギ増養殖研究の最前線」
参加者：60 名

○若手見学会

- 日 時：平成 27 年 6 月 13 日 8:00～12:00
見学先：太平洋セメント株式会社上磯工場，峯朗鉱山
参加者：31 名

○資源・素材フォーラム 2015

- 日 時：平成 27 年 12 月 11 日(金) 14:00～17:40
会 場：北海道大学学術交流会館 2F 講堂
タイトル：「資源・エネルギー・環境の諸問題に微生物
機能を利用した最新の技術動向と未来」
後 援：北海道大学大学院工学研究院環境循環シス
テム部門，公益社団法人日本材料学会北海道

支部, 地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所, 開発技術研究会

参加者: 108名

○支部共催特別講演会

日時: 平成27年11月30日16:30~18:00

名称: 「苫小牧におけるCCS実証試験について」

会場: 北海道大学工学部A101室

主催: 北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門

参加者: 40名

○支部後援特別講演会

日時: 平成27年10月22日16:30~18:00

会場: 北海道大学 フロンティア応用科学研究棟
レクチャーホール

講師: Prof. Bethke (イリノイ大学名誉教授)

講演題目: 「Development of the software and the launch of venture company from Illinois University」

主催: 北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門

参加者: 30名

○支部後援研究会

日時: 平成28年2月25日13:10~17:30

名称: 「第54回試錐研究会」

会場: 札幌サンプラザ2階「金枝の間」

主催: 北海道立総合研究機構地質研究所

5. 支部主催の若手支援事業

○資源・素材学会北海道支部 平成27年度 春季講演会
若手優秀講演賞(3名): 宮川郁朗(北見工大・M1),
新井悠(北大・M1), 黒瀬雄大(北大・M1)

○北海道支部若手研究者支援事業

種別: 国際会議出席(2015 MRS Fall Meeting & Exhibit, 9th International Conference on f-elements)

助成者: 室蘭工業大学大学院 李 良 氏

(2) 東北支部

1. 役職

○支部長: 葛西栄輝

○副支部長: 井上 亮

○幹事: 齊藤 貢, 木崎彰久, 佐藤義倫, 坂口清敏

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日: 平成27年6月17日(水)

会場: 東北大学片平さくらホール

出席者: 53名(内委任状: 33名)

議事:

[1]平成26年度会務報告

[2]平成26年度会計報告

[3]平成27年度事業計画案

[4]平成27年度予算案

[5]その他

○第1回常議員会

開催日: 平成27年3月24日(火)

場所: 東北大学多元物質科学研究所 素材1号館
2階交流室

出席者: 21名(内委任状: 13名)

議事:

[1]改選代議員および支部常議員候補者について

[2]平成26年度活動報告

[3]平成26年度決算報告

[4]平成27年度事業計画案について

[5]平成27年度予算案について

[6]その他

○第2回常議員会(メール審議)

開催日: 平成27年6月9日(火)~6月12日(金)

方式: メール審議

回答者: 15名

議事: 平成27年度事業計画案について

○第3回常議員会(メール審議)

開催日: 平成27年10月29日(木)~11月6日(金)

方式: メール審議

回答者: 16名

議事: 平成28年度改選代議員候補者について

○第4回常議員会

開催日: 平成28年1月20日(水)

場所: 東北大学多元物質科学研究所 事務部棟
2F大会議室

出席者: 21名(内委任状: 14名)

議事:

[1]平成27年度活動報告について

[2]平成27年度会計報告について

[3]平成28年度事業計画案について

[4]平成28年度予算案について

[5]異動に伴う改選代議員および常議員について

[6]平成28年度幹事について

[7]その他

○第1回幹事会

開催日: 平成27年3月24日(火)

場所: 東北大学多元物質科学研究所 素材1号館
2階交流室

出席者: 5名

議 事：

- [1] 改選代議員および支部常議員候補者について
- [2] 平成 26 年度活動報告案について
- [3] 平成 26 年度決算報告案について
- [4] 平成 27 年度事業計画案について
- [5] 平成 27 年度予算案について
- [6] その他

○第 2 回幹事会（メール審議）

開催日：平成 27 年 6 月 9 日（火）
方 式：メール審議
回答者：4 名

議 事：平成 27 年度事業計画案について

○第 3 回幹事会（メール審議）

開催日：平成 27 年 10 月 24 日（土）
方 式：メール審議
回答者：6 名

議 事：平成 28 年度改選代議員候補者案について

○第 4 回幹事会

開催日：平成 28 年 1 月 20 日（水）
場 所：東北大学多元物質科学研究所
事務部棟 2F 大会議室

出席者：5 名

議 事：

- [1] 平成 27 年度活動報告案について
- [2] 平成 27 年度会計報告案について
- [3] 平成 28 年度事業計画案について
- [4] 平成 28 年度予算案について
- [5] 異動に伴う改選代議員および常議員について
- [6] 平成 28 年度幹事について
- [7] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○平成 27 年度東北支部春季大会＜主催＞

開催日：平成 27 年 6 月 17 日（水）
会 場：東北大学片平さくらホール
出席者：64 名
講 演：2 件（特別講演）
35 件（ポスターセッション）
講演資料集 有

○仙台レアメタルシンポジウム＜後援＞

開催日：平成 27 年 10 月 28 日（水）～30 日（金）
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：東北大学 新エネルギー・産業技術総合開
発機構
出席者：148 名

○平成 27 年度若手の会＜主催＞

開催日：平成 27 年 11 月 15 日（日）～16 日（月）
会 場：秋保温泉 華の湯
出席者：53 名
講 演：3 件（特別講演）
35 件（ポスターセッション）

○平成 27 年度東北支部秋季大会＜主催＞

開催日：平成 27 年 11 月 16 日（月）
会 場：東北大学大学院環境科学研究科エコラボ
出席者：52 名
講 演：19 件（研究業績発表）
講演資料集 有

○第 8 回仏研究機関－東北大学先進材料に関するワーク
ショップ＜共催＞

開催日：平成 27 年 11 月 29 日（土）～12 月 3 日（木）
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：東北大学
出席者：230 名

○東北大学多元物質科学研究所産学官連携交流会平成
27 年度ワークショップ＜協賛＞

開催日：平成 27 年 12 月 21 日（月）
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：東北大学多元物質科学研究所
出席者：83 名

○第 8 回製鉄・資源に関する Workshop（還元研究会）＜
共催＞

開催日：平成 28 年 1 月 25 日（月）～26 日（火）
会 場：作並温泉 一の坊
主 催：東北大学大学院環境科学研究科
日本鉄鋼協会資源・エネルギーフォーラム
出席者：33 名

(3) 関東支部

1. 役職（任期は全て 1 年）

- 支部長：福井勝則
- 副支部長：岸本一彦，田中幹也
- 主幹事：村上進亮
- 幹 事：天満則夫，古屋仲茂樹，唐澤廣和，大木達也，
月橋 文孝，岡部 徹，森田一樹，松浦宏行，
野瀬勝弘，佐々木秀顕，ドドビバ ジョルジ，
三好正悟，山下智司，小山和也，永井 崇，
大藏隆彦，山口 勉，山口 周，不破章雄，
大和田秀二，所 千晴，加賀美忠和，渡辺勝
明，峰 義博，中村建作，安井伸弘，
飯塚 茂，斎藤雅典，富田新二，榊原 弘幸，
瓦吹 亮，初谷和則，高木裕治，岡部 進

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
一般社団法人 資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
開催日：平成 27 年 3 月 13 日（金）
会 場：早稲田大学（西早稲田キャンパス）55 号館 N 棟
第 2 会議室

出席者：15名、委任状 325名

議 事：

- [1] 平成 26 年度事業報告
- [2] 平成 27 年度事業計画
- [3] 平成 26 年度決算報告
- [4] 平成 27 年度予算案
- [5] 常議員改選に関して

○第 1 回常議員会

開催日：平成 27 年 3 月 13 日(金)

会 場：早稲田大学(西早稲田キャンパス)55 号館 N 棟
第 2 会議室

出席者：常議員 14 名，委任状 35 名

議 事：

- [1] 平成 27 年度事業計画
- [2] 平成 27 年度予算
- [3] その他

○第 2 回常議員会

開催日：平成 27 年 11 月 30 日(月)

会 場：東京大学工学部 3 号館 413 号会議室

出席者：出席 11 名，委任状 30 名

議 事：

- [1] 平成 28 年度支部長の選出
- [2] 平成 28 年度代議員の推薦に関して
- [3] 夏の交流会の開催報告
- [4] 平成 27 年度支部教育事業助成金交付申請について
- [5] 春季大会の実行に関して

○第 1 回拡大幹事会

開催日：平成 27 年 4 月 21 日(火)

会 場：東京大学工学部 3 号館 32 号講義室

出席者：幹事 20 名

議 事：

- [1] 平成 27 年度支部幹事について
- [2] 平成 27 年度関東支部事業について
 - ・資源・素材・環境技術と研究の交流会
 - ・見学会，講演会の開催
 - ・共催・協賛事業
 - ・春季講演大会

○第 1 回春季講演大会プログラム委員会

開催日：平成 28 年 1 月 14 日(木)

会 場：資源・素材学会 会議室

議 事：春季大会プログラム編成

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 12 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催<主催>

開催日：平成 27 年 7 月 30 日(木)

会 場：東京大学武田先端知ビル武田ホール

参加者：129 名

内 容：

- [1] 企業によるブースセッション 10 社
- [2] 学生・若手研究者によるポスターセッション
- [3] 意見交換会
- [4] 優秀ポスター賞表彰(7名)

○「第 12 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」
優秀ポスター賞受賞者の秋季大会ポスターセッションへの派遣(5名)

○関東支部平成 27 年度見学会の開催<主催>

見学先：日本原子力研究開発機構・瑞浪超深地層研究所

開催日：平成 27 年 10 月 9 日(金)

参加者：14 名

(4) 関西支部

1. 役職

○支部長：武部博倫(任期 1 年)

○副支部長：杉村博之(任期 1 年)

○幹 事(庶務)：岡野聡(任期 1 年)

(会計)：陳友晴(任期 1 年)

2. 支部所在地

〒790-8577 愛媛県松山市文京町
愛媛大学大学院物質生命工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第 3 回常議員会・幹事会

開催日：平成 27 年 5 月 26 日(火)

会 場：京都大学楽友会館

出席者：本人出席 15 名+委任状 14 名，合計 29 名

議 事：

- [1] 平成 26 年度事業報告/会計報告の確認
- [2] 平成 27 年度支部役員案の確認
- [3] 平成 26 年度事業計画/予算案の確認
- [4] 平成 27 年度支部総会議事次第の確認
- [5] 資源・素材 2015(松山)進捗状況について

○平成 26 年度関西支部総会

開催日：平成 27 年 5 月 26 日(火)

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 平成 26 年度事業報告
- [2] 平成 26 年度会計報告
- [3] 平成 27 年度支部役員案
- [4] 平成 27 年度事業計画案
- [5] 平成 27 年度予算案

○第 1 回常議員会・幹事会

開催日：平成 27 年 10 月 7 日(水)

会 場：京都大学工学部 1 号館 154 会議室
出席者：本人出席 11 名＋委任状 13 名，合計 24 名
議 事：
[1] 平成 28 年度支部選出理事候補者および同補欠の選出について
[2] 平成 28 年度支部選出代議員候補者および同補欠の選出について
[3] 平成 28 年度常議員及び幹事の選出について
[4] 第 12 回「若手研究者・学生のための研究発表会」の実施について
[5] 資源・素材 2015(松山) 実施報告

○第 2 回常議員会・幹事会

開催日：平成 27 年 12 月 11 日(金)
会 場：京都大学サテライト講習室
出席者：本人出席 16 名＋委任状 16 名，合計 32 名
議 事：
[1] 平成 28 年度支部役員の確認
[2] 若手研究者・学生のための研究発表会・優秀発表者の選出について
[3] 奨励賞の推薦について
[4] 第 8 回「学生のための製錬現場研修会」の実施について

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○学生のための製錬現場研修会<主催>

開催日：平成 27 年 9 月 15 日(火)～16 日(水)[1泊2日]
会 場：住友金属鉱山(株)東予工場，ニッケル工場，別子銅山記念館

参加者：35 名(学生 33 名，引率教員 2 名)

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成 27 年 12 月 11 日(金)
会 場：キャンパスプラザ京都

参加者：80 名

講 演：45 件

優秀発表賞：9 件

- ・渡辺 旺智(京都大学)
- ・水島 諒大(京都大学)
- ・岡田 明子(愛媛大学)
- ・寺西 慶裕(京都大学)
- ・金子 尚志(滋賀県大学)
- ・長曾 真弥(京都大学)
- ・Nguyen Tien Hoang (Kyoto University)
- ・櫻井 研人(京都大学)
- ・鎮目 邦彦(京都大学)

○外国人研究者を囲む研究懇談会の実施

①開催日：平成 27 年 4 月 3 日(金)
講師：Om P. Khatri 博士 (Indian Institute of Petroleum シニアサイエンティスト)
講演題目：Chemical Functionalization and Tribological Aspects of Two-

Dimensional Nanomaterials

会場：京都大学吉田キャンパス

②開催日：平成 27 年 10 月 14 日(水)

講師：Dr. Hansruedi Mauer (スイス，ETH Zürich)

演題：地下を調査する際の「次元の呪い」

会場：グローバルホール人融 (C1-311)

③開催日：平成 27 年 10 月 30 日(金)

講師：Prof. Dr. Klaus Hack (GTT Technologies 社 Managing Director, アーヘン工科大学客員教授)

演題：「FactSage の紹介とガラスへの適用性について」

会場：愛媛大学城北キャンパス 工学部講義棟 EL13

④開催日：平成 27 年 11 月 23 日(月)

講師：John Bradford (Society of Exploration Geophysicists (米国物理探査学会) 会長)

演題：Estimating hydrologic parameters from water table dynamics using coupled hydrologic and ground-penetrating radar inversion

会場：京都大桂キャンパス人融ホール

⑤開催日：平成 27 年 12 月 8 日(火)

講師：Sudarto Notosiswojo 教授 (バンドン工科大学 鉱山・石油工学部)

演題：「インドネシアにおける鉱物・エネルギー資源の開発・利用と将来」

会場：京大桂キャンパス C クラスタ C1 棟 3 階グローバルホール人融 (C1-311)

(5) 九州支部

1. 役職

○支部長：中野博昭(任期：27 年度)

○副支部長：小林繁夫(任期：27 年度)

○幹 事：菅井裕一，笹岡孝司，齊藤敬高，沖部奈緒子，佐藤晃，村田貴広，高須登実男，伊藤秀行，久保裕也(任期：27 年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地

九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会(書面併用)

開催日：平成 27 年 3 月 3 日(火)

議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 6 名を選考

○ 幸島英雄(九産大・工・物質生命化学科・4 年)

○ 緒方俊太(九大・工・地球環境工学科・4 年)

○ 山川裕太(九大・工・物質科学工学科・4 年)

○ 新谷 廉(熊大・工・社会環境工学科・4 年)

○ 竹下 翔(長大・工・工学科・4 年)

○ 竜口大宜(福工大・工・生命環境科学科・4 年)

- 第1回幹事会（書面併用）
開催日：平成27年4月28日（火）
会場：福岡天神・光ビル
出席者：10名
議事：
[1] 第139回常議員会と27年度支部総会議題および春季例会の打合せ
[2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の準備状況報告
[3] その他の事業計画に関する協議
- 第139回常議員会
開催日：平成27年6月12日（金）
会場：九州大学・工・地球資源国際プロジェクトA室
出席者：19名（+委任状11通）
議事：
[1] 役職（支部長、副支部長）の交代
[2] 26年度会務および事業・収支決算の最終報告
[3] 27年度事業計画・予算案の確認
[4] 常議員の勇退・交代・転出・新任
- 平成27年度支部総会
開催日：平成27年6月12日（金）
会場：九州大学・工・地球資源国際プロジェクト室A
出席者：23名（+委任状73通）
議事：
[1] 支部長、副支部長交代の報告
[2] 26年度会務および事業報告・収支決算報告
[3] 27年度会務および事業計画・予算案
[4] 常議員の勇退・交代・転出・新任・任期更新の報告および承認
[5] 総会の案内方法の変更について
- 表彰委員会
開催日：平成27年6月12日（金）
会場：九州大学・工・地球資源プロジェクト室B
出席者：9名
議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名を選考

<Presentation Award, Kyushu MMIJ>

*材料系

- 久恒あや（九大・院）：ZrO₂-Nb系傾斜機能材料の作製
- 永田翔太（福工大・院）：重質油中バナジウムの定量分析
- 竹下 翔（長大・院）：Co/Cu系電析多層ナノワイヤー配列素子の磁気抵抗特性に及ぼす電解浴種の影響

*資源系

- 小山恵史（九大・院）：微生物を用いた硫化鉱物の浮遊選別に関する研究

- 坂本聖一（九大・院）：Cibaliung 金鉱山におけるシルピラーおよびロックボルトを用いた採掘空洞の支保設計に関する検討
- 齋藤 稔（九大・院）：バイオスティミュレーション型微生物 EOR に関するコア掃攻実験

<Young Researcher Award, Kyushu MMIJ>

- 松本親樹（九大・院）：インドネシア露天掘り石炭鉱山の廃石堆積場における酸性坑廃水の抑制を目的とした剥土岩石の取り扱いに関する検討

- 第2回幹事会（書面併用）
開催日：平成27年11月25日（水）
会場：福岡天神・新光ビル
出席者：10名
議事：第140回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第140回常議員会（書面会議）
開催日：平成27年11月30日（月）
議事：
[1] 27年度会務および事業報告・収支中間報告
[2] 28年度事業計画・予算案
[3] 28年度支部長・副支部長の選出
[4] 28年度支部推薦代議員の人選、他
- 第3回幹事会（書面併用）
開催日：平成28年1月20日（水）
会場：福岡天神・正友ビル
出席者：8名
議事：第141回常議員会の議題・報告事項の協議
- 第141回常議員会
開催日：平成28年1月26日（火）
会場：九州大学・工・地球資源第2講義室
出席者：13名（+委任状24通）
議事：
[1] 27年度会務および事業報告・収支決算（仮）報告
[2] 28年度事業計画・予算案の確認
[3] 常議員の新任・退任・任期更新
[4] 28年度新役職および幹事
[5] 優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- <共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」
開催日：平成27年2月3日（火）
会場：九州大学・工・地球資源・国際プロジェクト室A
発起人：島田英樹（九大・工・地球資源）
講師：Prof. Vladimir Kebo (Head of RFID Institute, VSB-Technical University OSTRAVA, Czech Republic)
講演題目：「Application of Information Technology to Resource Production Processes」
参加者：21名
- <共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成 27 年 2 月 6 日（金）
 会場：九州大学・工・地球資源・プロジェクト室 B
 発起人：笹木圭子（九州大学・工・地球資源）
 講師：Dr. Ismaila Dabo (Assistant Professor of Materials
 Science and Engineering, Penn State University,
 USA)

講演題目：「Challenges and Opportunities in the
 Computational Prediction of Novel
 Materials」

参加者：26名

○<主催>若手研究者および技術者の研究発表会
 (講演会・表彰式)

開催日：平成 27 年 6 月 12 日（金）

会場：九州大学・工・地球資源

参加者：80名

講演会：一般講演 25 件

出版物：平成 27 年度若手研究者および技術者の研究
 発表会講演要旨集, A4 版, 70 部

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者
 6 名,

「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の
 受賞者 名, 優秀学生賞 (Outstanding Student
 Award, Kyushu MMIJ) の受賞者 6 名の表彰を
 行った。

○<主催>春季例会 (講演会・交流会)

開催日：平成 27 年 6 月 12 日（金）

会場：九州大学・工・地球資源

参加者：47 名

講師：五本松恵美子氏 (大牟田市石炭産業科学館・
 館長)

講演題目：「大牟田市石炭産業科学館の 2 年の歩みと
 今後の展望」

交流会：九大・ピックオレンジレストラン {参加者：30
 名 (内招待者 6 名) }

○<後援>第 36 回西日本岩盤工学シンポジウム

主催：西日本岩盤工学研究会

開催日：平成 27 年 9 月 4 日（金）, 5 日（土）

場所：火の国ハイツ (熊本市)

参加者：54 名

○<共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成 27 年 11 月 2 日（月）

会場：九州大学・工・地球資源・国際プロジェクト室 A

発起人：島田英樹 (九大・工・地球資源)

講師：Prof. Jiu Ming Ju (Henan Polytechnic University,
 China)

講演題目：「Safety Issues in Underground Coal Mines
 in China」

参加者：32名

○<共催>新事業「会員が主催する研究会・講演会」

開催日：平成 27 年 11 月 16 日（月）

会場：九州大学・工・地球資源・第 1 教室

発起人：島田英樹 (九州大学・工・地球資源)

講師：加来謙一氏・亀之園弘幸氏(原子力発電環境
 整備機構)

講演題目：「高レベル放射性廃棄物の地層処分に
 ついて」

参加者：16名

○<主催>27 年度現地研究会

開催日：平成 27 年 11 月 27 日（金）

見学先：(株)五島鉱山五島鉱業所 (長崎県五島市)

参加者：10 名

○<後援>Int. Sympo. on Earth Science and Technology
 2

主催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：平成 27 年 12 月 3 日（木）, 4 日（金）

場所：九州大学・稲盛財団記念会館

参加者：260 名 (内海外からの参加者 134 名)

○<共催>The 6th Int. or shop on -Ray CT Visualization
 for Socio-cultural Engineering Environmental
 Material (I 2)

主催：E-earth center

開催日：平成 27 年 12 月 10 日（木）, 11 日（金）

場所：熊本大学・百周年記念会館

参加者：91 名

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (土屋範芳)	資源探査における新しい手法の開発 と探査システムの最適化等の研究, 情報交換
岩盤工学 (村田澄彦)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の 岩盤工学に関する調査研究, 情報交 換, 岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (福井勝則)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の 採掘技術やメカトロニクスを導入に 関する調査研究, 情報交換
海洋資源 (岡本信行)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理お よび海洋エネルギー開発の調査研 究, 情報交換
建設用原材料 (今井忠男)	建設用原材料の評価技術の確立、未 利用物の建設用材料としての利用法 の調査研究、情報交換
石炭等エネルギ ー開発利用 (島田英樹)	石炭資源の開発・生産・保安・利用 及び石炭に関わる環境等の幅広い諸 問題の調査、研究、情報交換

地球環境工学 (末包哲也)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 (安達 毅)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 (山口勉功)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (新苗正和)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセッシングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学(材料化学分野)の振興
【環境・リサイクルグループ】	
資源 リサイクル (芝田隼次)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
土壌汚染浄化 (駒井 武)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：土屋範芳（東北大大学院）
（任期：平成25年4月～平成28年3月）
- 幹 事：植木俊明（株式会社海洋先端技術研究所）
木崎彰久（秋田大学）
桑谷 立（東北大学大学院）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
千葉工業大学 津田沼キャンパス
（資源・素材学会平成27年度春季大会期間中に開催）
開催日：平成27年3月28日
出席者：12名（会員数54名）
議 事：
[1]平成27年度活動報告・決算
[2]平成28年度活動計画・予算

○第二回探査工学部門委員会

- 開催日：平成27年9月9日
会場：愛媛大学 城北キャンパス
第3会場（EL23）

出席者：10名

○第三回探査工学部門委員会

- 開催日：平成27年12月24日
会場：資源・素材学会 会議室
出席者：8名

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画発表
テーマ：「資源探査と大規模データプロセッシング」
開催日：平成27年3月28日
会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス
「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催、講演8件。
- 経済産業省が推進し JOGMEC が実施しているボツワナ・リモートセンシングセンター(BRSC)の研修に協力した。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：村田澄彦
（任期：平成27年4月～平成29年3月）
- 幹 事：木崎彰久、奈良禎太

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回総会
開催日：平成27年3月28日
会 場：春季大会会場（千葉工業大学）
議 事：
[1]平成26年度事業・決算報告
[2]平成27年度事業計画・予算案
[3]秋期大会企画発表
- 第2回総会
開催日：平成27年9月10日
会 場：秋季大会会場（愛媛大学城北キャンパス）
議 事：
[1]岩の力学国内シンポジウム
[2]岩盤斜面現地検討会
[3]部門委員会 HP の整備及びMLの整備

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 【講演会】
- 資源・素材2015(松山) 企画発表
採掘技術部門委員会、環境低負荷型鉱山開発および維持管理情報システムに関する調査研究委員会と合同で開催、発表件数18件（小企画7件含む）
開催日：平成27年9月8日、9日
会 場：秋季大会会場
- 【見学会】
- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会の開催
委員長：福井勝則

幹事：陳友晴

開催日：平成27年9月29日、30日

場所：日鉄鉱業株式会社 尻屋鉱山

参加者：26名

【協賛・共催・後援】

○第36回西日本岩盤工学シンポジウムの共催

開催日：平成27年9月4日、5日

会場：火の国ハイツ（熊本市）

○企画発表「YAR013 温度-熱く研究，クールに考察-」の後援

開催日：平成27年9月10日

会場：秋季大会会場

4. その他の実施事業など

○岩の力学連合会の活動支援および同会との関係

岩の力学国内シンポジウム実行委員の本部門員から2名選出など。

○部門委員会HPの更新

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

○委員長：福井 勝則

(任期：平成26年4月～平成28年3月)

○幹事：石灰石鉱業協会技術部（高木 裕治）

2. 部門委員会運営に関する会議

○第1回委員会（春季大会）

開催日：平成27年3月27日（金）

会場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

参加者：24名

議事：活動報告と活動計画の審議

○第2回委員会（秋季大会）

開催日：平成27年9月8日（火）

会場：愛媛大学

参加者：23名

議事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材2015（松山）

企画発表「最近の岩盤工学および鉱山開発に関するトピック」

開催日：平成27年9月8日（火）～9日（水）

会場：愛媛大学

講演数：18件

○学生特別見学コース

開催日：平成27年9月28日（月）～29日（火）

場所：八戸セメントおよび八戸石灰鉱山（青森県）の見学。学生と業界若手技術者との座談会を実施

参加者：資源系学生7名を含む18名

○現地研究会（岩盤斜面工学小委員会と共催）

開催日：平成27年9月29日（火）～30日（水）

場所：尻屋鉱山（青森県）にて研究会および現地検討会を開催

参加者：23名

○見学会

開催日：平成27年11月11日（水）～12日（木）

場所：大霧地熱発電所と菱刈鉱山で開催

参加者：11名

○岩層ガス採掘小委員会報告会

開催日：平成27年12月19日（土）

場所：釧路コールマイン鉱業所で開催

参加者：22名

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

○委員長：岡本信行

○幹事：小西康裕、山崎哲生、福島朋彦、調睦

2. 部門委員会運営に関する会議

○第31回海洋資源部門委員会総会

開催日：平成27年3月27日

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援行事

○第34回国際海洋力学・極地工学会議（OMAE-2015）

の開催に協力

開催日：平成27年5月31日～6月5日

場所：セントジョンズ（カナダ）

○第25回海洋工学シンポジウムの開催に協力

主催：日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会

開催日：平成27年8月6日～7日

場所：東京

○第44回海底鉱業会議（Underwater Mining Conference: UMC2015）の開催に協力

開催日：平成27年11月1日～6日

場所：セント・ピーターズバーグ（米国）

○第47回海洋工学パネルの開催に協力

主催：日本海洋工学会

開催日：平成28年1月25日

場所：東京

4. その他

○20年ぶりとなる「海洋資源特集号」を発行（2015年12月、収録論文・論説・総説・報告：計13テーマ）

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

○委員長：今井忠男（任期2年の2年目）

○副委員長：岩月栄治（任期2年の2年目）

○幹事（事務局担当）：深松孝（（一社）日本砕石協会）

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成 27 年 3 月

会 場：千葉工業大学 津田沼キャンパス

議 題：

1. 平成 26 年度事業および決算報告について
2. 平成 27 年度事業計画および予算について
3. 論文報告集「建設用原材料」の件
4. 秋季大会企画発表について
5. その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○平成 27 年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

開催日 9 月 8 日（秋季大会時）

会 場：愛媛大学

参加者：約 50 人

- [1] 麓 隆行：ポーラスコンクリートのフレッシュ性状と強度特性に及ぼす砕石粉混入の影響
- [2] 今井忠男：廃石粉脱水ケーキの有効利用に関する経緯と今後の展望
- [3] 吉田幸稔：『持続可能な資源業界』をめざして（「脱水ケーキ対策への香川県砕石事業協同組合の取り組み」）
- [4] 和嶋隆昌：アルカリ反応を用いた砕石微粒分を原料とした機能性材料の合成
- [5] 岩月栄治：脱水ケーキおよび砕石粉を用いた空洞充填材の性質に関する研究
- [6] 福田周一：砕石業における脱水ケーキの法的解釈および見解

○論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：島田英樹（任期：平成 29 年 3 月）
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：児玉淳一
- 幹 事：中村貴司

2. 部門委員会運営に関する会議

○石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会

開催日：平成 27 年 3 月 28 日

場 所：千葉工業大学

議 事：平成 26 年度事業報告、平成 26 年度会計報告、平成 27 年度事業計画、平成 27 年度予算、平成 27 年度役員、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

○秋季大会企画講演会<主催>

開催日：平成 27 年 9 月 10 日

場 所：愛媛大学

参加者：100 名程度

内 容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研究講演会

刊行物：有り、秋季大会講演要旨集

○International Symposium on Earth Science and Technology 2015<共催>

刊行物：Proceedings

開催日：平成 27 年 12 月 3-4 日

主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、インドネシア・バンドン工科大学、チェコ・オストラバ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開催

4. その他の実施事業など

- 「石炭等エネルギー開発・利用特集号」の刊行
Vol.131, No.15

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：末包哲也
- 副委員長：未定
- 幹 事：菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（春季大会）

開催日：平成 27 年 3 月 27 日（金）12:00-13:00

会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス 6 号館

622 講義室（第 4 会場）

出席者数：10 名、委任状 10 名

議 事：

- [1] 現役員の継続についての確認
- [2] 平成 26 年度活動報告
- [3] 平成 26 年度決算報告
- [4] 平成 27 年度活動計画
- [5] 平成 27 年度活動計画審議
- [6] その他

○総会（秋季大会）

日時：平成 27 年 9 月 10 日（木）12:00-13:00

会場：愛媛大学城北キャンパス、工学部講義棟、EL22（第 2 会場）

出席者数：7 名、委任状 10 名

- [1] 平成 27 年度活動経過報告
- [2] 今後の活動について
- [3] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を主催した（6件の講演）。
 - 春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を企画した（8件の講演）。
 - CO2 地中貯留小特集号「CO2 地中貯留への取組 (II)」の発行・Journal of MMIJ, Vol. 131 (2015) No. 8, 9, 5 編
4. その他の実施事業など
- 日本地球惑星科学連合 2015 年大会地球人間圏科学セッション「H-RE31 地球温暖化防止と地学 (CO2 貯留・利用, CO2-EOR, 地球工学)」に協力した（平成 27 年 5 月／幕張）。
 - 日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。
 - 学術功績賞として候補者を推薦した。
 - 部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。

(8) 資源経済部門委員会

1. 役職
- 委員長：安達毅（任期 1 年）
 - 副委員長：不在
 - 幹事：別所昌彦（任期 1 年）
2. 部門委員会運営に関する会議
- 総会・幹事会
開催日：平成 27 年 10 月 5 日（月）11：00～
会場：ハロー貸会議室虎ノ門
議事：26 年度の活動報告と決算および 27 年度の活動計画・予算案の検討
3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 研究会
＜全て「不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究会」と共催＞
- 1) 日時：平成 27 年 3 月 9 日（月）13:30～
場所：東京大学山上会館
テーマ：「シェールガスの今後」
タイトル：「米国のシェール革命：その実態と今後の展望」
講師：牧エネルギー工学研究所・牧 武志氏
タイトル：「シェールガス・オイル掘削における生分解性樹脂の適用」
講師：株式会社クレハ・鈴木賢一氏
- 2) 日時：平成 27 年 6 月 23 日（火）15:00～
場所：東洋大学（白山キャンパス）
テーマ：「低炭素社会へ向けた資源・エネルギー産業
(1) CO2 分離・貯留の現状と展望」
タイトル：政府の取り組み

- 講師：経済産業省・永澤地球環境室長
タイトル：国内における経済性と導入方策案
- 講師：東洋大学・久留島教授
タイトル：総合討議：産・官・学の役割
- 3) 日時：平成 27 年 12 月 3 日（木）15:00～
場所：東京大学山上会館
タイトル：岩石化学から考える銅資源の探査～モンゴル、チリと日本の銅資源を例にして～
講師：秋田大学・緒方武幸助教
タイトル：銅資源の現状について
講師：住友金属鉱山株式会社・朝日 弘氏
4. その他の実施事業など
特になし

(9) 素材部門委員会

1. 役職（任期：平成 27 年度～28 年度）
- 委員長：山口勉功
 - 副委員長：黒川晴正、中野博昭
 - 幹事：河原正泰、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、山口 周、高須登実男、邑瀬邦明、宇田哲也、小俣孝久、柴田悦郎、盛満正嗣、岡部 進、峰 義博、高野 齊、飯塚 茂、高井義成、小林義文、岩見幸二、大上 悟（広報）、関本英弘（会計）
 - 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下智司、藤澤敏治
2. 部門委員会運営に関する会議
- 幹事・顧問会議
開催日：平成 27 年 3 月 27 日（金）
会場：千葉工業大学津田沼キャンパス（春季大会会場）
議事：
[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
平成 26 年度活動報告・決算報告、平成 27 年度計画など
[2] 平成 27 年秋季大会での企画の検討
[3] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）について
[4] その他
 - 幹事・顧問会議
開催日：平成 27 年 9 月 8 日（火）
（資源・素材 2015 年秋季大会期間中）
場所：愛媛大学
出席者数：24 名
議事：
[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
第 51 回製錬関係研究会、素材（非鉄製錬）関連

- 教育プログラム、平成 28 年春企画発表など
- [2]国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）報告
- [3]その他
3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 企画発表 1「亜鉛・鉛電解製錬の現状と課題および将来展望」＜主催＞
開催日：平成 27 年 3 月 27 日（金）
（資源・素材 2015 春季大会期間中）
場所：千葉工業大学津田沼キャンパス
講演数：6 件
- 企画発表 2「若手研究者による素材研究の展開Ⅲ」＜主催＞
開催日：平成 27 年 9 月 9 日（水）
（資源・素材 2015（松山）期間中）
場所：愛媛大学城北キャンパス
講演数：5 件
- 第 51 回製錬関係研究会＜主催＞
開催日：平成 27 年 12 月 3 日（木）～4 日（金）
場 所：高崎ビューホテル（高崎市）
担 当：千葉工業大学 小山和也
内 容：講演会、交流会及び見学会（東邦亜鉛（株）安中製錬所）
参加者数：101 名
- 【国際交流関係】
＜協賛＞
- PbZn2015 (Lead-Zinc Symposium 2015, EMC2015 にて),
June 14-17, 2015, Düsseldorf, Germany.

4. その他の実施事業など

- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 27 年 3 月 27 日（金）
会 場：千葉工業大学津田沼キャンパス
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 27 年 9 月 8 日（火）
会 場：道後温泉 大和屋本店

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：新苗正和
○副委員長：所 千晴
○幹 事：鈴木祐麻、西須佳宏

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：平成 27 年 3 月 29 日
場 所：千葉工業大学
- 総会
開催日：平成 27 年 9 月 10 日
場 所：愛媛大学城北キャンパス

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
- 環境資源工学会第 30 回シンポジウム：-環境保全・資源循環に関する最新技術開発-＜協賛＞
開催日：平成 27 年 2 月 20 日
場 所：東京都（新橋住友ビル）
参加者：100 名
- 資源・素材学会春季大会企画発表：-資源循環工学をベースとする若手研究者の研究展開-
開催日：平成 27 年 3 月 29 日
場 所：千葉工業大学
参加者：約 50 名
- 資源・素材学会秋季大会企画発表：-資源循環工学をベースとする若手研究者の研究展開(II)-
開催日：平成 27 年 9 月 10 日
場 所：愛媛大学城北キャンパス
参加者：約 50 名
- 環境資源工学会第 31 回シンポジウム：-自然由来の重金属類汚染への取り組みとその対策技術-＜協賛＞
開催日：平成 27 年 9 月 17 日
場 所：東京都（新橋住友ビル）
参加者：71 名
- 環境資源工学会第 134 回学術講演会：-乾式処理、湿式処理によるレアメタルリサイクルの最前線-＜協賛＞
開催日：平成 27 年 11 月 26, 27 日
場 所：関西大学ほか
参加者：80 名
4. その他の実施事業など
- メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築

(11) 新素材の材料化学に関する部門委員会
(略称：新素材部門委員会)

1. 役職(平成 27 年度)

- 委員長：小俣孝久
○常任幹事：三宅正男、野瀬嘉太郎
○幹 事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、
武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、
邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造
素材部門委員会委員長

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 27 年 9 月 10 日(木)
（資源・素材 2015（愛媛）秋季大会期間中）
場 所：愛媛大学
議 事：
[1]部門委員会の運営及び活動に関する件
[2]平成 28 年度春季大会での企画の検討
[3]産業界との連携企画の件
[4]会費の件
[5]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 平成 27 年度春季大会
企画発表「液相素材プロセッシングにおける物理的作用の活用」
開催日：平成 27 年 3 月 28 日(土)
講演：
「超音波による液相反応場を利用した機能素材粒子の合成」 大川 浩一
「固-液相における超音波・マイクロ波の物理的・化学的作用を積極利用した機能材料創製」 林 大和
「金属イオン水溶液へのγ線照射による水分解生成ラジカルを利用したナノ構造体合成」 堀 史説
「溶液中への高強度レーザー照射による金属・合金ナノ粒子の創成」 中村 貴宏
- 資源・素材 2015 (愛媛)
企画発表「新素材の材料化学の最前線」
開催日：平成 27 年 9 月 10 日(木)
講演：
「乳酸水溶液からの Cu₂O 薄膜電析」 邑瀬 邦明
「オペランド計測に基づく固体酸化物形燃料電池用電極の材料設計」 雨澤 浩史
「規則-不規則変態を利用した半導体材料の物性制御」 野瀬 嘉太郎
「アルカリイオンの置換による酸化物新材料の開発」 小俣 孝久

4. その他の実施事業など

- 部門委員会の会員の募集
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 27 年 3 月 27 日(金)
会場：千葉工業大学
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成 27 年 9 月 8 日(火)
会場：道後温泉 大和屋本店

(1 2) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役職

- 委員長：芝田隼次
(任期：平成 24 年 4 月～平成 28 年 3 月)
- 幹事長：大和田秀二
- 委員数：119 名

2. 部門委員会に関する会議

- 総会
開催日：平成 27 年 7 月 16 日(木), 14:00～17:00
会場：早稲田大学理工キャンパス 55 号館第一会議室
参加者：42 名
- 幹事会
春季大会・秋季大会時に 2 度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

<主催>

- 講演会
開催日：平成 27 年 7 月 16 日(木), 14:00～17:00
会場：早稲田大学理工キャンパス 55 号館第一会議室
講演：
・産総研におけるスクラップソーティング研究の最新動向, 産総研・古屋仲茂樹 氏
・三菱電機の家電プラスチックリサイクル 三菱電機・谷村純二 氏
・資源効率 (RE) に関する最新動向 東北大学・中村 崇 先生
参加者：42 名

<共催・協賛等>

- 第 13 回東アジア資源リサイクリングシンポジウム (EARTH2015, Pattaya, Nov. 1-4, 2015) 開催の企画・国際組織委員, 実行委員等, 協力
- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の企画・講師派遣等, 協力
- 環境資源工学会例会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
・第 134 回学術講演会の企画・講師派遣等
・第 30・31 回シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等
・The 13th Japan/Korea International Symposium on Resources Recycling and Materials Science, 京都, 5 月 13～15 日の企画・講師派遣等
- 日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学委員会等への委員・講師派遣等, 協力
- 廃棄物資源循環学会等, その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等

(1 3) 土壌汚染浄化部門委員会

1. 役職 (任期：平成 27 年度～28 年度)

- 委員長：駒井 武
- 副委員長：川辺能成
- 幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、笹木圭子、須藤孝一、所 千晴、井上千弘、原 淳子、晴山 渉(主幹事：会計)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成 27 年 3 月 28 日(土)
会場：千葉工大 (秋期大会会場)
議 事：
[1]新役員の承認
[2]委員会の運営及び活動に関する件：平成 26 年度活動報告・決算報告、平成 27 年度計画など
[3]土壌汚染関連の出版および講演会行事
[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 企画発表「土壌汚染対策の新展開 ―新規規制・自然由来物質への対応―

<主催>

開催日：平成 27 年 9 月 8 日（火）

場 所：愛媛大学工学部

参加者数：50 名

内容：土壌汚染対策、重金属問題、リスク管理等

- 地盤工学会講演会<共催>

開催日：平成 27 年 11 月 17 日（火）

場 所：地盤工学会 会議室

テーマ：地盤環境社会実装（土壌分析 WG）

- 産技連土壌汚染研究会<後援>

開催日：平成 27 年 12 月 11 日（金）

場 所：東京都 UDEX 会議室

テーマ：地圏環境情報の整備と土壌汚染問題

内 容：講演会、交流会

参加者数：40 名

4. その他の実施事業など

- 土壌汚染ハンドブック（重金属編）の編集
原稿の修正、加筆などの編集作業

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育連合講演会
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

貸借対照表

当年度(平成28年1月31日現在)

前年度(平成27年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	33,408,751	47,566,734	-14,157,983
未収金	13,208,624	12,041,404	1,167,220
前払金	3,317,200	600,772	2,716,428
仮払金	12,813,564	15,054,337	-2,240,773
立替金	378,352	452,872	-74,520
商品	910,193	488,516	421,677
流動資産合計	64,036,684	76,204,635	-12,167,951
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	72,505,962	75,569,909	-3,063,947
建物付属設備	5,180,019	6,323,139	-1,143,120
什器備品	606,094	57,555	548,539
ソフトウェア	9,433,021	2,164,453	7,268,568
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
補修費積立金預金	17,077,506	18,577,626	-1,500,120
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固定資産合計	810,090,150	807,980,230	2,109,920
資産合計	874,126,834	884,184,865	-10,058,031
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	289,008	746,894	-457,886
前受会費	5,071,183	10,715,742	-5,644,559
仮受金	8,006,160	8,113,560	-107,400
未払金	9,514,943	14,986,904	-5,471,961
預り金	928,302	1,170,506	-242,204
奨学金	3,778,000	0	3,778,000
流動負債合計	27,587,596	35,733,606	-8,146,010
2 固定負債			
貸室保証金	12,579,085	8,972,685	3,606,400
退職給付引当金	7,983,965	7,743,939	240,026
固定負債合計	20,563,050	16,716,624	3,846,426
負債合計	48,150,646	52,450,230	-4,299,584
III. 正味財産の部			
一般正味財産	825,976,188	831,734,635	-5,758,447
負債および正味財産合計	874,126,834	884,184,865	-10,058,031

正味財産増減計算書

当年度(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

前年度(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	51,565,559	53,541,516	-1,975,957	
入会金収入	334,000	622,000	-288,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	14,531,559	16,119,516	-1,587,957	(正)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	36,700,000	36,800,000	-100,000	1口 50,000円
② 事業収入	85,568,507	71,022,951	14,545,556	
貸室料収入	26,276,184	20,364,854	5,911,330	乃木坂ビル
共益費収入	3,737,016	3,010,214	726,802	〃
会場料収入	66,200	104,000	-37,800	〃
保証金償却収入	993,600	0	993,600	保証金償却費
共催金等収入	8,840,234	7,726,800	1,113,434	現担号
広告料収入	907,200	484,500	422,700	学会誌
刊行物収入	1,573,048	1,900,253	-327,205	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	4,660,200	2,402,100	2,258,100	論文投稿料
集会行事収入	14,305,100	11,549,000	2,756,100	春秋大会参加費
研究助成収入	7,890,000	8,780,000	-890,000	日本鉱業振興会研究助成
受託業務収入	16,319,725	14,701,230	1,618,495	受託調査、JABEE認定審査他
③ 雑収入	458,563	639,208	-180,645	
受取利息収入	20,132	19,569	563	定期預金
雑収入	438,431	619,639	-181,208	上記科目以外の収入
経常収益計	137,592,629	125,203,675	12,388,954	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費	132,333,183	126,194,485	6,138,698	
給 与 ・ 手 当	28,439,140	28,236,493	202,647	給与、各手当
福 利 厚 生 費	4,176,469	4,322,237	-145,768	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	721,934	781,084	-59,150	中小企業退職金事業団掛金
会 議 費	8,194,394	5,310,570	2,883,824	総会、理事会他
大 会 費	2,481,170	1,445,446	1,035,724	春秋大会交流会
旅 費 交 通 費	16,399,479	16,118,129	281,350	委員会旅費
通 信 費	2,897,082	2,724,436	172,646	電話料、郵送料
印 刷 費	10,537,597	9,808,000	729,597	学会誌、春秋大会プログラム他
消 耗 品 費	5,821,566	6,285,042	-463,476	文具他
リ ー ス 料	380,880	372,960	7,920	リース料
減 価 償 却 費	5,307,174	6,386,666	-1,079,492	減価償却費
水 道 光 熱 費	472,433	679,443	-207,010	電気料、水道料
営 繕 補 修 費	1,500,120	531,450	968,670	ビル補修費
諸 謝 金	3,810,006	3,745,151	64,855	原稿料他
委 託 費	27,154,246	30,184,970	-3,030,724	編集業務、ビル管理、HP管理他
租 税 公 課	10,057,700	5,381,040	4,676,660	法人税、固定資産税、消費税他
交 付 金	503,400	190,000	313,400	支部費、部門委員会費他
会 費 ・ 負 担 金	1,256,894	1,080,250	176,644	会費、共催金他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,970,535	2,144,265	-173,730	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	214,914	300,382	-85,468	振込手数料
雑 支 出	36,050	166,471	-130,421	上記以外の支出
② 管 理 費	11,017,893	9,590,086	1,427,807	
給 与 ・ 手 当	1,200,000	1,200,000	0	給与、各手当
福 利 厚 生 費	178,101	193,216	-15,115	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	30,786	34,916	-4,130	中小企業退職金事業団掛金
退 職 金	1,072,880	0	1,072,880	退職金
会 議 費	2,549,267	2,655,045	-105,778	総会、理事会他
旅 費 交 通 費	920,596	924,923	-4,327	通勤手当、委員会旅費
通 信 費	31,707	242,204	-210,497	電話料、郵送料
消 耗 品 費	339,181	431,880	-92,699	文具他
リ ー ス 料	1,993,851	1,744,800	249,051	リース料
租 税 公 課	114,937	13,897	101,040	法人税、固定資産税、消費税他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	84,031	95,855	-11,824	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	2,299,156	1,832,955	466,201	会計士、振込手数料他
雑 支 出	203,400	220,395	-16,995	上記以外の支出
経 常 費 用 計	143,351,076	135,784,571	7,566,505	
当 期 経 常 増 減 額	-5,758,447	-10,580,896	4,822,449	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-5,758,447	-10,580,896	4,822,449	
一般正味財産期首残高	831,734,635	842,315,531	-10,580,896	
一般正味財産期末残高	825,976,188	831,734,635	-5,758,447	
正味財産期末残高	825,976,188	831,734,635	-5,758,447	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・・退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
補修費積立金預金	18,577,626	0	1,500,120	17,077,506
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	103,577,626	0	1,500,120	102,077,506
合計	103,577,626	0	1,500,120	102,077,506

3. 固定資産の取得価格額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価格額	減価償却累計	当期末残高
建物	194,239,452	121,733,490	72,505,962
建物付属設備	51,994,000	46,813,981	5,180,019
什器備品	7,398,697	6,792,603	606,094
ソフトウェア	17,481,185	8,048,164	9,433,021
合計	271,113,334	183,388,238	87,725,096

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	13,208,624	0	13,208,624
前払金	3,317,200	0	3,317,200
仮払金	12,813,564	0	12,813,564
立替金	378,352	0	378,352
合計	29,717,740	0	29,717,740

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単価:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産		0	0	0	0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	補修費積立預金	18,577,626	0	1,500,120	17,077,506
	ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
	特定資産計	103,577,626	0	1,500,120	102,077,506

(記載上の留意事項)

- 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載している場合には、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。
- 重要な増減がある場合には、その理由、資産の種類、具体的な内容及び金額の脚注をするものとする。

2. 引当金の明細

(単価:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,743,939	2,054,566	1,814,540	0	7,983,965

(記載上の留意事項)

- 期首又は期末のいずれかに残高がある場合にのみ作成する。
- 当期増加額と登記減少額は相殺せずに、それぞれ総額で記載する。
- 「当期減少額」欄のうち、「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、その理由を脚注する。
- 引当金について、財務諸表の注記において記載している場合には、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。

財 産 目 録

(平成28年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金 (一般会計)			
現金	175,262		
当座預金	2,091,540		
普通預金	127,847		
	282,606		
	2,351,511		
	12,257,936		
	1,606,390		
振替口座	2,684,564	<u>21,577,656</u>	
(支部)			
現金	217,205		
普通預金	4,999,659	<u>5,216,864</u>	
(部門委員会)			
現金	15,000		
普通預金	6,721,765		
振替口座	482,000	<u>7,218,765</u>	
(教育事業)			
普通預金	-604,534	<u>-604,534</u>	
未収金 賛助会費、広告料他	8,208,624		
(教育事業)共催金	5,000,000	<u>13,208,624</u>	
前払金 学会誌1号打合せ旅費他	3,317,200	<u>3,317,200</u>	
仮払金 Copper2016	5,806,981		
平成27年春季大会、秋季大会、研究助成	7,006,583	<u>12,813,564</u>	
立替金 新素材部門委員会	378,352	<u>378,352</u>	
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	910,193	<u>910,193</u>	
流動資産合計			<u>64,036,684</u>
2 固定資産			
土地 198.34m2	619,822,148		
建物 乃木坂ビル	72,505,962		
建物付属設備 乃木坂ビル	5,180,019		
什器・備品	606,094		
ソフトウェア	9,433,021		
電話加入権	165,400		
図 書	300,000		
補修費積立金預金	17,077,506		
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	<u>810,090,150</u>	
固定資産合計			<u>810,090,150</u>
資産合計			<u>874,126,834</u>

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 負債の部		
1 流動負債		
前受金 1号広告料	108,000	
貸室料、共益費他	181,008	<u>289,008</u>
前受会費 個人会費(平成28年分)	5,071,183	<u>5,071,183</u>
仮受金 研究助成金(平成27年分)他	8,006,160	<u>8,006,160</u>
未払金 社会保険料他	800,786	
法人税、消費税、固定資産税	7,553,200	
JABEE審査料	1,160,957	<u>9,514,943</u>
預り金 所得税、社会保険料他	928,302	<u>928,302</u>
奨学金 奨学金返還分	3,778,000	<u>3,778,000</u>
流動負債合計		<u>27,587,596</u>
2 固定負債		
貸室保証金 テナント4社	12,579,085	
退職給付引当金	7,983,965	<u>20,563,050</u>
固定負債合計		<u>20,563,050</u>
負債合計		<u>48,150,646</u>
一般正味財産		<u>825,976,188</u>

貸借対照表内訳表

(平成28年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支 部 特別 会 計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資 産 の 部						
1 流 動 資 産						
現金・預金	21,575,090	5,216,864	7,218,765	-601,968		33,408,751
未収金	8,208,624			5,000,000		13,208,624
前払金	3,317,200					3,317,200
仮払金	12,813,564					12,813,564
立替金	378,352					378,352
商品	910,193					910,193
流動資産合計	47,203,023	5,216,864	7,218,765	4,398,032	0	64,036,684
2 固 定 資 産						
土地	619,822,148					619,822,148
建物	72,505,962					72,505,962
建物付属設備	5,180,019					5,180,019
什器備品	606,094					606,094
ソフトウェア	9,433,021					9,433,021
電話加入権	165,400					165,400
図書	300,000					300,000
補修費積立金預金	17,077,506					17,077,506
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000					85,000,000
固定資産合計	810,090,150	0	0	0	0	810,090,150
資産合計	857,293,173	5,216,864	7,218,765	4,398,032	0	874,126,834
II. 負 債 の 部						
1 流 動 負 債						
前受金	289,008					289,008
前受会費	5,071,183					5,071,183
仮受金	8,006,160					8,006,160
未払金	9,514,943					9,514,943
預り金	928,302					928,302
奨学金	3,778,000					3,778,000
流動負債合計	27,587,596	0	0	0	0	27,587,596
2 固 定 負 債						
貸室保証金	12,579,085					12,579,085
退職給付引当金	7,983,965					7,983,965
固定負債合計	20,563,050	0	0	0	0	20,563,050
負債合計	48,150,646	0	0	0	0	48,150,646
III. 正 味 財 産 の 部						
一般正味財産	809,142,527	5,216,864	7,218,765	4,398,032	0	825,976,188
負債および正味財産合計	857,293,173	5,216,864	7,218,765	4,398,032	0	874,126,834

正味財産増減計算書内訳書

(平成27年2月1日～平成28年1月31日)

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 会費・入会金収入	34,359,559	4,659,755	1,406,000	17,200,000	-6,059,755	51,565,559
入会金収入	334,000					334,000
個人会費収入	14,525,559		6,000			14,531,559
賛助会費収入	19,500,000			17,200,000		36,700,000
交付金収入	0	4,659,755	1,400,000	0	-6,059,755	0
② 事業収入	76,306,037	1,333,700	1,728,770	6,200,000	0	85,568,507
貸室料収入	26,276,184					26,276,184
共益費収入	3,737,016					3,737,016
会場料収入	66,200					66,200
保証金償却収入	993,600					993,600
共催金等収入	2,290,234	350,000		6,200,000		8,840,234
広告料収入	907,200					907,200
刊行物収入	1,408,278	29,000	135,770			1,573,048
投稿料収入	4,660,200					4,660,200
集会行事収入	11,757,400	954,700	1,593,000			14,305,100
研究助成収入	7,890,000					7,890,000
受託業務収入	16,319,725					16,319,725
③ 雑 収 入	430,461	945	27,157	0	0	458,563
受取利息収入	18,030	945	1,157			20,132
雑収入	412,431		26,000			438,431
④ 他会計から繰入	0	0	0	0	0	0
他会計から繰入	0	0	0	0	0	0
経常収益計	111,096,057	5,994,400	3,161,927	23,400,000	-6,059,755	137,592,629

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部 門 委 員 会 特別会計	教 育 事 業 特別会計	内 部 取 引 消 去	合 計
(2) 経 常 費 用						
① 事 業 費	108,846,678	5,409,197	2,775,652	21,361,411	-6,059,755	132,333,183
給 与 ・ 手 当	25,292,561	134,579	12,000	3,000,000		28,439,140
福 利 厚 生 費	4,176,469					4,176,469
退 職 金 共 済 掛 金	721,934					721,934
会 議 費	2,462,793	2,116,733	1,612,816	2,002,052		8,194,394
大 会 費	2,481,170					2,481,170
旅 費 交 通 費	8,651,784	1,658,041	414,720	5,674,934		16,399,479
通 信 費	2,759,779	75,957	12,818	48,528		2,897,082
印 刷 費	9,374,159	445,454	170,424	547,560		10,537,597
消 耗 品 費	5,584,468	134,353		102,745		5,821,566
リ ー ス 料	380,880					380,880
減 価 償 却 費	5,307,174					5,307,174
水 道 光 熱 費	472,433					472,433
営 繕 補 修 費	1,500,120					1,500,120
諸 謝 金	3,504,288	283,444	22,274			3,810,006
委 託 費	18,136,132		19,956	8,998,158		27,154,246
租 税 公 課	10,047,700			10,000		10,057,700
交 付 金	5,236,099	383,400		943,656	-6,059,755	503,400
会 費 ・ 負 担 金	580,894	170,000	506,000			1,256,894
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	1,970,535					1,970,535
支 払 手 数 料	203,034	7,236	4,644			214,914
雑 支 出	2,272			33,778		36,050
② 管 理 費	11,017,893	0	0	0	0	11,017,893
給 与 ・ 手 当	1,200,000					1,200,000
福 利 厚 生 費	178,101					178,101
退 職 金 共 済 掛 金	30,786					30,786
退 職 金	1,072,880					1,072,880
会 議 費	2,549,267					2,549,267
旅 費 交 通 費	920,596					920,596
通 信 費	31,707					31,707
消 耗 品 費	339,181					339,181
リ ー ス 料	1,993,851					1,993,851
租 税 公 課	114,937					114,937
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	84,031					84,031
支 払 手 数 料	2,299,156					2,299,156
雑 支 出	203,400					203,400
③ 他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0
他 会 計 へ の 繰 出	0	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	119,864,571	5,409,197	2,775,652	21,361,411	-6,059,755	143,351,076
当 期 経 常 増 減 額	-8,768,514	585,203	386,275	2,038,589	0	-5,758,447

(単位:円)

科 目	一 般 会 計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
①	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
①	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-8,768,514	585,203	386,275	2,038,589	0	-5,758,447
一般正味財産期首残高	807,350,788	4,631,661	6,832,490	12,919,696	0	831,734,635
一般正味財産期末残高	798,582,274	5,216,864	7,218,765	14,958,285	0	825,976,188
正味財産期末残高	798,582,274	5,216,864	7,218,765	14,958,285	0	825,976,188